様式第4号（第6条関係）

研究倫理審査申請書（動物実験用）（新規・変更）

（元号）　　　年　　月　　日

看護学研究科長　様

申請者

学籍番号

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| ※受付番号： |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| 所属研究領域及び研究分野 | 領域　　　　　　　　　　　　　　分野 |
| 指導教員 |  |
| 添付書類 | １．動物実験計画書：　□添付　　　□該当なし２．その他　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　 |
| 研究期間 | 年　　月　　日　　～　　　　年　　月　　日 |
| 変更申請の場合 | 変更事項 |  |
| 変更理由 |  |

１．研究の概要

|  |  |
| --- | --- |
| １）研究の目的・意義　 | 研究の目的と意義をわかりやすく明記する。特に、動物実験で明らかにする内容と動物実験が必要である科学的必然性を明記する。 |

２．研究における動物への配慮

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １）施設等 | 飼養保管施設 |  | 実験室 |  |
| ２） 動物実験を必要とする理由 | □ １．代替手段がない　　　　□ ２．代替手段の制度が不十分 □ ３．代替手段では経費がかかる　　　　□ ４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ３）使用動物 | 動物種 | 系統 | 性別 | 頭数 | 微生物学的品質 | 入手先 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ４）実験内容 | 研究目的を達成するために適正かつ合理的に計画された実験計画であることを判断するのに必要十分な情報を明確に記載する。 |
| ５） エンドポイント | 当該実験において使用される動物が被る無用な苦痛を避けるために早期に実験を終了させる科学的妥当性のある判断基準（人道的エンドポイント）を明記する。 |
| 1. 人への安全

・周囲環境への影響等 | 実験の種類に応じて想定される、人や環境への影響について具体的に記載する。 |
| ７）苦痛の軽減 | 研究計画と方法に記入されたすべての処置について、動物の苦痛軽減・排除の方法を明記する。なお、使用する薬品名（一般名もしくは商品名）、用量（数値や単位を正確に）、投与経路、投与方法を明記する。 |
| ８） 安楽死の方法 | □ １．麻酔吸入（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□ ２．頚椎脱臼　　□ ３．断頭　　□ ４．脱血□ ５．その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　 |
| ９） 死体の処理法 | □ １．凍結保存後業者に引き渡し□ ２．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| １０）予測される学問的・社会的な貢献 | 研究の意義をより具体的に記述する。 |
| １１） その他 |

（Ａ４）